

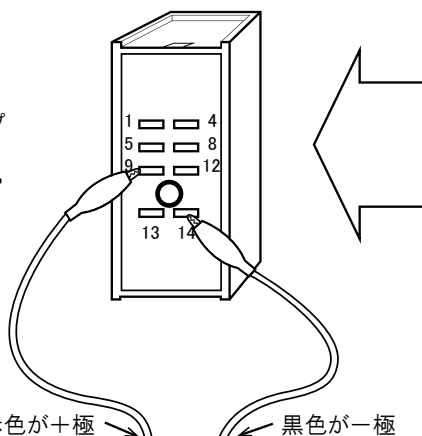
避雷器本体内部素子の点検方法は動作開始電圧（素子に1mAを流したときの電圧）を測定して判断します。

## ●端子配列と結線図

### 本体部

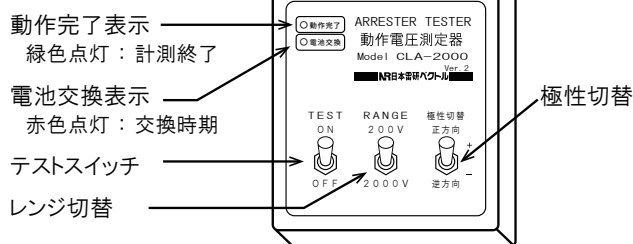
#### ピン側の図

テストピン又はクリップにて行って下さい

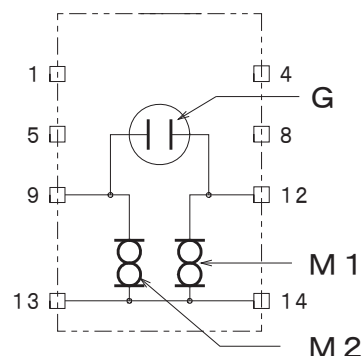


赤色が+極 ← 黒色が-極

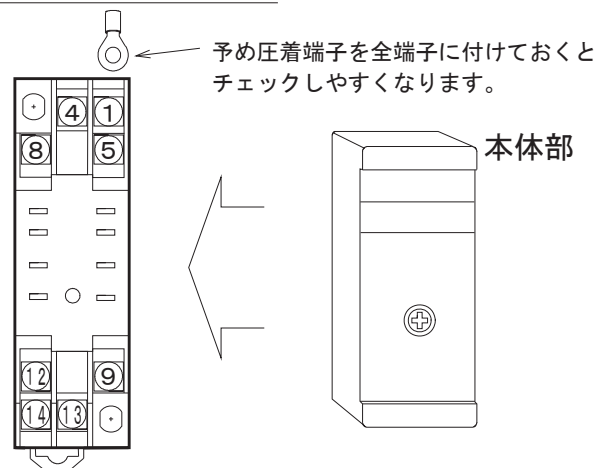
図1



#### ピン側よりの図



#### 仮のソケットを使用する場合



本体部

### チェッカーの動作について

チェッカー CLA-2000は、1mAの電流制限つきです。  
1mAを超えた時点で、数値をホールドして素子への電圧印加を停止します。  
数値はTESTスイッチをOFFにするまで表示します。

## ●素子の良否判定方法

- ① 電圧計と絶縁計を使用、図1のように接続します。
- ② 測定する素子（MやG）の動作電圧に合わせてRANGE（レンジ）を切り換えてください。
- ③ TESTスイッチをONに投入してください。
- ④ 指示値が下表の範囲外の場合は、劣化（不良）と判定します。

### <NRR-TEL 避雷器>

各素子	測定端子	端子番号 (無極性)	印加電圧 (レンジ)	確認内容
G	L1-L2間	12-9	DC200V	376~564V DC 範囲内であること
M1	L1-E間	12-14	DC2000V	1000~1500V DC 範囲内であること
M2	L2-E間	9-14	DC2000V	1000~1500V DC 範囲内であること

## ●注意事項

- ① 感電にご注意ください。  
TESTスイッチONにしているとき、出力の電極を素手で触れないでください。
- ② 新品交換待ちの場合  
劣化であっても信号に支障がなければ、新品交換まで付け戻してください。交換までの雷サージ対策となります。